

かめおか



市議会だより



亀岡市観光マスコットキャラクター
明智かめまる

2022年(令和4年)4月27日

たぐいま、おがまきりて
思いあふれるまちに
みんなで広げよう、
シトラスリボンプロジェクト。



Citrus
Ribbon
PROJECT

from ehime

亀岡市議会は、シトラス
リボンプロジェクトに賛同
しています。

令和3年度 補正予算

賛否 分かれる

令和4年度予算

全会一致

介護職員の処遇改善を
「ウクライナに平和を」

意見書

決議

保育士などの処遇改善へ

昨年度のふるさと納税31億円に

安全・安心なまちづくりへ

▼▼(学校・公園・河川・道路の整備など)

3回目ワクチン接種の推進

車中泊避難場所
の是非
産学官連携事業

可決

令和四年

三月議会



徹底審議!



令和4年度一般会計予算

予算特別委員会スタート (3月7日)

平本英久委員長・木村勲副委員長を選出

市長あいさつ・分科会審査開始 (3月10日)

※一般会計予算 総額383億1100万円
(前年度比+5.1%)

各分科会審査 (3月10日~16日) の中で、現地視察や市長質疑項目を決定

総務文教分科会

- デジタルマーケティングの方向性、広聴の重要性
- セーフコミュニティの国内認証とは
- 車中泊避難場所整備の妥当性
- 亀岡市人権条例(仮称)制定の目的と内容
- ガレリアかめおかブロック別長寿命化改修の見直し
- 小学校への人型ロボット導入の必要性

市長質疑項目(概略)

環境市民厚生分科会

- 木育ひろばの運営見直しと今後の事業展開

産業建設分科会

- 林業担い手育成事業の予算措置が不十分
- 地元木材の活用(誕生祝品や木質バイオマス)
- コロナ禍における平和祭花火大会経費 産学官連携事業補助金の期間とチェック体制

市長質疑 (3月16日)

※上記 10 項目を市長に質疑

分科会採決 (3月17日)

総務文教分科会

賛成 3、反対 3

<主な反対項目>

- セーフコミュニティ推進事業
- 車中泊避難場所整備事業
- 亀岡市人権条例制定委員会
- 小学校への人型ロボット導入

環境市民厚生分科会

賛成 6、反対 1 **可決**

<主な反対項目>

- 木育ひろば事業委託料

産業建設分科会

賛成 4、反対 2 **可決**

<主な反対項目>

- 産学官連携事業補助金

予算特別委員会全体会討論・採決 (3月17日)

賛成11、反対10 **可決**

修正案が提出される
(2 議員より発議)

<修正案の内容>

収入・支出から、車中泊避難場所事業費関連を除いた予算案

本会議採決 (3月23日)

<修正案> 賛成10、反対12 **否決**

<予算案> 賛成12、反対10 **可決**

※一般会計予算は可決!

以下の4項目を「指摘要望事項」として市長に送付しました。

指摘要望事項(概要)

- 林業担い手育成事業は亀岡市森林組合との連携を強く
- 地元木材の十分な活用を(誕生祝品や木質バイオマス)
- コロナを考慮し平和祭花火大会経費は市民感情に寄り添ったものに
- 産学官連携事業の計画遂行状況を議会に報告すること

かめまるくんと しんがくんの 議会とーく

そうだよ。
令和4年度は、昨年度からスタートした、今後10年間の施策や取組の基礎となる「第5次亀岡市総合計画の着実な推進」「新型コロナウイルス感染症対策の推進」「健全な行財政運営の推進」を基本方針として予算が組まれたよ。



石田梅岩イメージキャラクター しんがくん

3月議会で審査された、令和4年度予算は、今までで一番大きい予算なんだってね。



亀岡市観光マスコットキャラクター 明智かめまる

一般会計予算は、採決で賛成と反対が拮抗していたね。どんな議論がされたのかな?



防災、産業、環境、子育て、教育と幅広く議論されたよ。市長に直接説明を求めたものもあったんだ。共通していたのは、「市民にとって本当に必要なものなのか」ということがポイントだったよ。とことん議論し、一部の項目では修正案も出され、賛否が分かれたんだ。

3・4・5ページへ

今、世界中で平和を願う声が高まっているね。議会も何かアクションを起こしたのかな?



また、LGBTQ+に関する政策研究会は、研究期間を今年の11月まで延長して、政策提言することも決めたよ。



これからも、発信・提案する市議会としてがんばってほしいね。

16ページへ

議長が、市長とともに「ロシアによるウクライナ軍事侵攻に抗議する声明」を出したのに続いて、3月議会では「ロシアによるウクライナ軍事侵攻について、即時停戦を求め、力による現状変更を断固反対する決議(案)」を全会一致で採択したよ。



国に対しては、「介護職員の処遇改善等を求める意見書(案)」を全会一致で採択したよ。

「決議」や「意見書」は右のマークを読み取ると全文ご覧いただけます。



市民福祉の増進へ

予算の効果を議論

【賛成】 挑戦はすばらしい。農業の高付加価値化を支援し、地域経済の活性と事業者の成長が図られる。事業報告をしっかりと見ていただき、事業展開を見守っていききたい。

【反対】 大学内の施設の整備に、多額の市税を投入し、職員を派遣することは妥当なのか。地元企業にどれだけ貢献できるのか、亀岡市への経済効果も不明で不安がある。もう少し慎重に進めるべきである。

【市】 (今年度は) 施設のハード整備を進め、地元事業者や関係機関と連携し、体制をしっかりと整えて取り組んでいく。

○京都先端科学大学の京都亀岡キャンパスに、「オープンイノベーションセンター・亀岡」を開設し、産学官連携事業を推進することは、地域経済の活性と事業者の成長につながるのか？ (2億2千万円)



YES 賛成 12
NO 反対 10
で可決

令和4年度の亀岡市各会計予算は、予算特別委員会(全体会・分科会)を設置し、詳細な審査を行いました。掘り下げて調査すべきことについては、現地視察や市長への質疑を行いました。ここでは、一般会計予算について、議会として、評価した項目、賛否が分かれた項目に視点を当てお知らせします。



総務文教分科会の野水池現地視察

野水池の市有地を、「Car Shelter 野水(仮称)」=車中泊避難場所として整備することや、周辺の土地を取得することは、必要性や妥当性があるのか？ (3342万5千円)



現在の野水池市有地 ←黄色い部分の整備(実施設計)に約7百万円、赤い部分の土地購入に約2千6百万円を予算計上。令和5年度に約4千万円、令和6年度に約9千万円、総額1億6千万円余の事業。

議会は何を指摘し何を評価したのか
令和4年度一般会計予算

＜主な施策の概要＞

- 市民の健康を守る予防接種事業 (充実) 5億5000万7千円
※3回目の新型コロナウイルスワクチン接種を全市民対象に継続して行う。
- 東部児童館改修整備事業 (継続) 1億2045万6千円
※新たな児童館を東部文化センター敷地に併設。センター内部の改修も行う。
- 自然災害からみんなを守る河川災害等防止対策事業 (充実) 1億2104万8千円
※突発的豪雨などに備え、河川の浚渫や改修工事を行う。
- よりよい教育環境をめざす学校施設整備 (充実) 5億7206万4千円
※大井小・詳徳小大規模改修、西別院小・吉川小トイレ改修などを行う。
- 学びの応援サポーターの配置事業 (新規) 403万3千円
- 学校司書の配置事業 (新規) 503万5千円
※小学校特別支援学級のサポーターを10人、巡回学校司書を3人、新たに配置する。

- 楽しく親しみやすい公園整備事業 (充実) 4億577万1千円
※亀岡運動公園競技場の改修や、都市公園整備、開発公園整備の補助など。
- 安全・安心で快適な道づくり事業 (継続) 4億2708万7千円
※安全・快適な道路や歩道の新設・改修整備など。
- ふるさと納税推進事業 (充実) 27億3095万4千円
※令和4年度は寄附総額18億円+αを目指す。



市民のために使われると判断

コロナの影響で、不安を抱えて生活する市民の目線に立ち、市民に寄り添った、適切で最良の施策の選択が求められます。そのことを十分認識し、持続可能で安定した行政運営を実施いただくよう望みます。あらゆる世代が安心して暮らせるよう、今後も議会及び議員活動に全力を尽くします。

(予算特別委員会委員長報告より要約)

【賛成】 野水駐車場の有効活用については、これまでから言ってきた。車中泊避難場所の拠点の一つとして有効活用できる。市長は管理・運営に人を配置すると言われた。財源のふるさと納税は恒久ではないので、最小の経費で最大の効果を上げてほしい。

【反対】 エコノミークラス症候群によって亡くなった方もいる。国は健康問題や管理体制の面から車中泊を推奨していない。地元の要望もない。なぜこの場所ありきなのか。池を土砂で埋めた土地の調査もされておらず不安がある。年間に一度あるかないかの避難所で有効活用と言えるのか。管理運営にも課題が多いのでは。地震だと使えない避難所の改修などを先にすべき。

【市】 熊本地震で多くの方が車中泊避難をされた。車中泊避難者を市として把握するために、市の財産を有効活用して整備したい。避難が長期化する場合は保健師を派遣し避難者の健康管理に努める。最低限、車が通れるような部分の土地を購入し、出入り口を2か所にする。

※右のコードを読み取ると、市議会のホームページで討論の詳細を見ることができます。



Table with 3 columns: 議員名 (Member Name), 議案 (Proposal), 内容(概要) (Content/Summary). Lists proposals R4-1 through R4-10 and their statuses.

全員賛成で可決した議案

Table with 3 columns: 付託先 (Assigned to), 件名 (Item Name), 結果 (Result). Lists various budget and administrative proposals and their outcomes.

人事関係

○次のとおり人事議案に同意しました。

教育委員会教育長 神先 宏彰氏
教育委員会委員 秋山 伸夫氏
固定資産評価審査委員会委員 松岡 保彦氏

賛否の分かれた議案

○賛成
×反対、態度保留など

Table with 3 columns: 付託先 (Assigned to), 件名・結果 (Item Name/Result), and a grid of member names with checkmarks or crosses indicating their stance on the proposals.

※福井英昭議員は、議長職のため決権はありません。

総務文教常任委員会

○育児取得も市が率先して

職員の育児休業に関する条例の一部改正
可決(全員賛成)

男性職員による育児の促進や女性職員の活躍促進をさらに進めるための条例改正。

【在職期間要件緩和】

非常勤職員が育児休業および部分休業を取得するときの、1年以上の在職期間の要件を廃止。

【育児休業を取得しやすい勤務環境整備】

○妊娠、出産などを申し出た職員に対する制度などの周知

○団員確保へ、処遇改善

消防団条例の一部改正
可決(全員賛成)

出動報酬の引き上げにより、団員確保を図ろうとするもの。

【改正後の出動報酬】
1日当たり出動時間

環境市民厚生常任委員会

○保育士不足問題の解消に向けて

一般会計補正予算(第8号)
可決(全員賛成)

・保育士等処遇改善臨時特例事業経費
3589万7千円増

公立保育所・こども園・幼稚園、民間保育園・こども園の保育士などの処遇改善を図るための事業。今年2月からの経費で、民間保育園・こども園は2

○国保料の経済的負担軽減

国民健康保険条例の一部改正
可決(全員賛成)

国民健康保険法施行令などの一部改正に伴い、保険料の基礎賦課(ふか)額などの限度額を改めるとともに、未就学児に係る均等割保険料を軽減する。賦課

の負担上昇を抑制する。
【主な質疑】
対象者数は、令和3年10月末で、未就学児がいる対象世帯は、282世帯、1057人である。

産業建設常任委員会

○都市公園の適正な維持管理を

都市公園条例の一部改正
可決(全員賛成)

亀岡駅北土地地区画整理事業により設置された公園4か所を、都市公園法に基づく都市公園として位置付け、有料公園施設の使用料などを定めるとともに、運動施設の敷地面積に対する割合の特例を設けようとするもの。

【主な質疑・意見】
公園に設置するコンセントの管理はどこのか。
【指摘要望事項】
都市公園の管理については、適正な維持管理のための計画をしっかりとしてほしい。

また、未就学児の均等割保険料の軽減については、子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、未就学児に係る均等割保険料の5割を公費で負担する。

都市公園の管理については、適正な維持管理のための計画をしっかりとしてほしい。

使用するための半日券や一日券のような券を作ってはどうか。
【指摘要望事項】
指定管理者が決まれば、運用の中で検討していく。

今後、亀岡市が管理しなければならぬ都市公園は増えるのか。
【指摘要望事項】
民間の開発であっても、大規模な公園については、開発者と協議を行った上で決定し、亀岡市の管理公園とする場合においては、開発者に一定の管理費を負担してもらい、亀岡市が管理することになる。



一般質問とは、議員が市の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行状況や方針などを質問することをいいます。議長は、一般質問を行いません。

EVケイレッツ製造地帯に、亀岡市が乗り遅れることのないよう取り組むべきと考えるが



齊藤一義 議員

齊藤 日本の産業界を牽引してきた自動車産業も時代はEV(電気自動車)にシフトしており、東海地方のケイレッツは京都に移行していくといわれている。京都にはeアークスルに強い企業群がある

り、亀岡にとっても大きなチャンスと考えるが。
市長 産学官連携事業、オープンイノベーションセンター・亀岡においては、事業の柱の一つにEV実証を掲げ、EVの分解・組立・整備などに用いるガレージラボや野外試験道の設置を計画しており、こうした事業をてこに、企業誘致を図り、地域事業者とEV関係企業の新たな事業創出に努めていきたい。

市長は、実現可能な国道9号4車線化を表明されたが、早期実現に向けての意気込みは

齊藤 本市の弱点は、雨量による道路閉鎖で陸の孤島になることや国の直轄管理道路にもかかわらず、国道9号が片側1車線であることであると考えるがどうか。

市長 4車線化(片側2

車線化)については、亀岡市内の国道9号全線を京都丹波基幹交通整備協議会の構想としているが、まずは京都縦貫自動車道沓掛IC付近から、アール・プラザ亀岡までの範囲を最優先して、早期事業化を要望していきたい。

誰もが安心して過ごせる避難所に!



松山雅行 議員

松山 火災・自然災害対策は、想定を上回ることも考慮して、対策を講じていく必要がある。市民が被災し不安を抱える中、良好な避難所運営が求められるが、本市の避難所

環境の確保・管理計画策定に向けた進捗は。
市長 災害対策基本法や亀岡市地域防災計画、内閣府の「避難所における良好な生活環境の確保に向けた取組指針」などに基つき、避難所の整備や備蓄物資の考え方について、本市独自で定める計画の策定は、現在最終の調整を図っており、今後速やかに策定する。

通学路の総点検!安全対策を早急に!

松山 菅前総理大臣から通学路の総点検をするよう、全国的に指示があったが、本市における通学路安全総点検の進捗は。

教育長 各学校から報告があった箇所を各道路管理者や警察などの関係機関と合同点検の実施及び対策必要箇所の抽出を行

った。令和3年12月31日時点で最終報告箇所数は139か所であり、それら全てにおいて対策が必要である。安全対策の実施については、道路管理者、警察、学校、教育委員会それぞれ実施し、通学路などの安全性の向上を図っていく。

傍聴のご案内とインターネット中継

- 亀岡市議会の本会議を議場でご覧いただくこと(傍聴)ができます。
- 本会議当日に市役所8階議場までお越しいただき、傍聴届に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。
- 手話通訳などをご希望される場合は、会議の1週間前までに議事事務局にご相談ください。
- ◆ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、非接触体温計による検温、アルコール消毒液の利用や手洗い、マスクの着用、咳エチケット、間隔を空けての着席などにご協力をお願いします。
- ◆ なお、今後の感染症の状況により、傍聴自粛をお願いする場合がございますので、ご了承願います。
- ◆ 発熱されている方、体調不良の方は傍聴をご遠慮ください。

※インターネットでも本会議のライブ中継・録画をご覧いただけます。 [亀岡市議会 議会中継](#) 検索

※議員の写真右下部を読み取ると、その議員の動画と会議録を見ることができます。

コロナ禍での市民の暮らしや地域経済の現状をどう把握しているか



田中 豊 議員

田中 令和4年度施政方針は、市民の暮らし、農林業者、商工業者の現状に言及がない。コロナ禍

水田活用の直接支払交付金見直しに対する所見と本市の農業への影響は

田中 農林水産省は、昨年末に水田活用の直接支払交付金の見直しを示した。今後5年間、米を作らなかつた水田は対象から外すものである。長年転作を勧めておいて、畑地化すれば交付金をカットするのは、農家を「2階に上げてはしごを外す」行為だ。これに対する所見と本市の農業に対する影響は。

での市民の暮らしや地域経済の現状をどのように把握しているのか。

市長 特に経済的な問題が、市民の暮らしに非常に大きな影響を及ぼしていること認識している。地域経済については、多岐にわたり厳しい状況にある。

市長 一定定着した高収益作物から、主食用米を定期的生産する体制に移行せざるを得ず、既に供給過多な主食用米のさらなる市場流通をあり、コロナ禍の影響のみならず、米価の下落を促しかねない。水田農業の衰退を防ぐための対策を国へ要望していきたい。

引き続き、世界に誇れる環境先進都市へ施策の拡充を期待する



富谷 加都子 議員

富谷 市民の環境意識が一層高まり、官民協働の取組が確実に進むことが重要である。①食品ロス防止の観点から、フードドライブの常設化や公共冷蔵庫(コミュニティフリッジ)導入の考えは。

さらなる安全・安心を確保した道路行政を求める

富谷 ①道路不具合通報システム導入の考えは。②通学路の横断歩道カラー化推進の考えは。③国道9号上り合戦野交差点左折側転落防止柵設置計画はあるか。

市長 ①有用な手段であ

市長 ①市内の状況を確認し、社会福祉協議会や関係団体と情報共有する中で、実施効果の協議検討を進める。公共冷蔵庫は、整理すべき課題があり、先進事例を参考に調査検討する。②紙おむつリサイクルのコンサルティング対象市町村に採択され、効率的なりサイクル方法を検討中である。

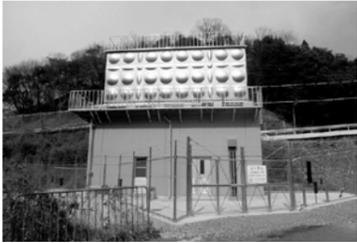
王子送配水管整備工事の進捗は



石野 善司 議員

石野 王子送配水管整備工事の進捗状況と今後の見通しは。

上下水道部長 王子送配水管整備工事は、王子配水池の老朽化及び耐震化に伴う施設の更新、また、篠町の西山配水池への送水管の老朽化更新に伴うルート変更を実施する。令和3年度に整備した新たな王子配水池から、篠町の西山地内に向け、国道9号に送水管及び配水管の整備工事を実施する。令和4年2月から新たな配水池を供用し、王子配水区域に供給を開始しており、令和4



王子配水池

年度に、当該工事を実施するための予算を提案している。現在、王子配水池、西山配水池へは、それぞれのルートで送水を行っているが、王子送配水管整備工事が、令和4年度に完成することで、新しい王子配水池を経由して、西山配水池への送水が可能となり、効率的なルートが確立できると考えている。

ごみの適正処理の推進計画は



三宅 一宏 議員

三宅 埋立てごみ中間処理事業の見通しは。

市長 令和4年度から令和6年度を契約期間とする長期継続

高齢者宅のごみ出しサポートを

三宅 事業の進捗状況は。

市長 サポートの対象となる高齢者などの選考について、健康福祉部と協議を進めており、車両の準備が整い次第、取組を開始していきたいと考えている。また、ごみ出しが困難であ

契約で事業に取り組む。事業者は、公募型プロポーザル方式により選定し、事業者の提案に基づき、ノウハウや資源化率を最大限に活用して、資源化率、埋立削減率の向上を目指す。契約期間を3年とすることで、事業者にとってもより利便性や効率が高まると考えている。

高齢者などについては、分別も困難な場合も考えられるため、分別のサポートについても検討する必要があると考えている。

迅速な実態把握とそこに寄り添う福祉サービスを



三上 泉 議員

三上 高齢者福祉サービスについて、緊急通報装置貸出などは、無料の要件を緩和すべきでは。

市長 財源も考える

学校図書室の人的・機能的充実を

三上 学校図書室のデータベース化、電子図書やクラウド化、タブレットを活用した図書指導などへの考え方は。

教育部長 デジタルファースト宣言を行った本市において、図書のICT化は大きな課題である。タブレットは中学校卒業時に譲渡する。

三上 学校司書配置についての考えは。教育部長 巡回派遣司書1名に加えて、令和4年度は新規に学校司書3名を配置して、図書整備や授業支援などを行う。

と受益者負担は必要だと考える。

三上 申請が必要なサービスの対象者把握と周知の課題は。

市長 コロナで難しいが、ガイドブックの配布、民生委員やケアマネージャーからの周知など努力していきたい。

桂川の支川、雑水川の改修・整備の完成はいつ頃になるのか！



藤本 弘 議員

藤本 雑水川の改修は、ようやく土橋が架かり、北町橋も架け替えられて供用開始されている。河川の整備もされているように見えるが、完成はいつ頃か。

まちづくり推進部長

京都府が実施している雑水川の河川改修は、現在、府道沿いに木くいとロープで仮囲いが設置されている。来年度に予定されている北町橋上流の護岸工事と併せて、隣接する道路側溝も整備されると聞いている。

クニッテルフェルト通りと国道9号頼政塚交差点左折レーン設置状況は

藤本 クニッテルフェルト通りと国道9号の頼政塚交差点の左折レーン設置について、進捗状況と完成時期は。

着手していただいた。道路拡幅工事は、令和4年度予算で早期に工事発注を行い、今年度の秋ごろを工事完成予定としている。

まちづくり推進部長

現在、用地補償契約に伴う大阪ガスの既存施設移転工事に

4月から施行されるプラスチック新法に向けた取組状況は



菱田 光紀 議員

菱田 プラスチック資源循環促進法が4月から施行される。準備はできているか。

市長 施行に向けて調査研究している。環境省のモデル事業

木質バイオマスを活用した園芸ハウスでの新ストロブの活用検討を

菱田 木質バイオマスを活用し、燃油高騰対策×地域資源の有効活用×プラスαの取組を推進すべきと考えるがどうか。

産業観光部長 燃油高騰は、市民生活に大きな打撃を与えている。環境面でも森

に採択され、従来からのプラスチック製容器包装に加え、一括回収した際の分別状況や組成などの把握、地域資源の状況確認やコスト面での試算などに取り組んでいる。令和4年度にはごみの分別拡大の検討に着手し、令和5年度には、新法に対応したごみの分別・収集体制を構築したい。

林からの豊富な資源を山から持ち出し、活用することは有効な対策である。園芸ハウスで新ストロブなどの暖房機を導入し、間伐材を活用した薪を安定的に供給できればと思う。事業効果を研究したい。

車中泊避難場所の整備は必要か？



木曾 利廣 議員

木曾 車中泊避難場所の整備について、3年計画は必要か。

総務部長 新型コロナウイルス感染症対策としての分散避難や、プライバシー確保の観点から、家用車で避難する車中泊避難の増加が予想される。車中泊避難の受け入れについては、エコノミークラス症候群やトイレ問題など、避難者の健康状態の管理が大きな課題であると考えているため、令和4年度から3年かけて、吉川町穴川の野水池跡に車中泊避難場所として駐車スペース

やトイレ、資機材倉庫などを整備し、安全に車中泊避難ができる環境を整備していく。

木曾 なぜこの場所を選定したのか。3年間でどのぐらいの金額をつぎ込むのか。

総務部長 市有地を有効活用するため、この場所を選定した。金額は、3年間で合計1億6366万9千円である。

木曾 亀岡運動公園体育館の大きな駐車場を整備すると思っていたので、理解できない。



吉川町野水

木に触れ、木と遊ぶ場を現事業に取り入れ市民へ身近に提供しては



竹田 幸生 議員

竹田 亀岡市は、ウッドスタート宣言や木育キャラバンなど、木育に取り組んできた。特に木育キャラバンは多くの子どもたちに喜ばれている。木育に関する内容は、

令和4年度予算に大きく反映されているが、それらとは別に、通常の事業に木育を取り入れてはどうか。

高齢者に優しい環境づくりとして杖のフック、滑り止めの配備促進を！

竹田 市庁舎をはじめ、市内店舗のカウンター、テーブル、トイレなどに杖のフックや滑り止めを充実してはどうか。

総務部長 市庁舎では、各課に設置しているが、必要に応じて増設していきたい。



小川 克己 議員

JR千代川駅の東西自由通路の整備を

小川 令和4年度の事業計画と供用開始時期は。

市長 令和3年度に引き続き、東西自由

慢性的な国道9号の渋滞緩和を

小川 宇津根橋が架け替えられ、供用開始されたが、亀岡インターチェンジまでの延伸予定は。

まちづくり推進部長 国道9号交差点から、

まちづくり推進部長 地元自治会や河川管理者など関係機関と協議を進め、事業を推進していきたい。

通路に関わる基本設計を進め、JR西日本と工事に向けた具体的な協議を行い、各種法的手続きを完了させたい。供用開始は、協議や資材調達の状況によるが、令和6年度末を目標として事業を進めている。

府に対し安定した財源確保を要望し早期実現を目指している。

小川 千代川町から宇津根までの桂川右岸道路整備の考えは。

まちづくり推進部長 地元自治会や河川管理者など関係機関と協議を進め、事業を推進していきたい。



赤坂 マリア 議員

高齢者問題・至急！新しい認知症対策を考えなければならぬ！

赤坂 新たに認知症患者がいる家族が相談できる窓口をつくってはどうか。

健康福祉部長 既に認知症に関する窓口を設け、相談に対応している。市の各部署だけではなく、社会福祉協議会、民生委員や地域の方々と連携し、アンテナを張って取り組んでいきたい。

赤坂 認知症患者と各エリアの児童生徒で行うコミュニケーション会などの取組を授業に取り入れるべきではないか。



教育部長 子どもにとっては、人生経験を経た高齢者から様々な知識を学ぶなど、一定の効果があると考えている。自宅におられる認知症の方への訪問は、本人の当日の体調などによって中止することなども考えられるため、計画的に実施するためには、学校との兼ね合いなど、今後どのように取り組んでいくのか関係部署と協議していきたい。

育親中学校校区の学校規模適正化の向かう先は



奥野 正三 議員

奥野 適正化の説明会では、どのような意見があったのか。

奥野 適正化の完了はいつ頃か。

教育長 決定から準備期間として1年半程度、施設整備に2〜4年の期間が必要と考える。

奥野 学校の設置予定地はどこか。

教育長 具体的な場所は決定していないが、地域の声を聞く中で協議していきたい。

高齢化が進む中、地域医療の充実が必要と考える

奥野 畑野町の診療所は、月曜日の午後1時30分〜3時まで診療となっているが、この体制でよいと考えているのか。

市長 どのような体制であっても、診療所が続いていくことが大切である。

健康福祉部長 不便があることは推察す

市長 亀岡市医師会に依頼し、医師を探したい。

ペットボトルのポイ捨て抑止策を！



平本 英久 議員

平本 セブンイレブンのペットボトル回収機設置と再循環事業が実現したが、さらに精度が高いペットボトルの100%再循環に向けた取組が必要ではないか。

市長 さらに精度の高いペットボトルの再資源化に向け、日本環境設計と協定を締結し、同社のケミカルリサイクル技術を活用して、これまで不可能だった汚れがあるペットボトルを100%ペットボトルに再生できるよう取り組んでいく。

農家の天敵有害鳥獣を撃退せよ！

平本 これまで篠町はもとより、市内全域における有害鳥獣による農作物への被害対策を訴えてきた。過去の一般質問で提案したドローンなどの最新技術を活用した新たな鳥獣対策について、検討すると答弁があったが、その後の進捗はどうか。

産業観光部長 これまでも議員から提案があった有害鳥獣防除のためのドローンや鳥獣撃退機を今年度に導入し、猟友会の協力の下、ICT機械を活用した効果的な鳥獣対策の取組を進めている。

人工透析療養患者で、通院困難者の支援策を



西口 純生 議員

西口 治療には長時間を要し、患者の心身の負担は大きい。家族の送迎がままならず、高齢者が自ら運転して通院する現状がある。通院困難者救済の考えは。

健康福祉部長 亀岡市は、年間2万4千円分の福祉タクシー券を交付しており、じん臓機能障害者通院交通費制度も利用することができ、どのような支援ができるか検討したい。

西口 市長の所見は。

市長 移動の体制づくりを含め、市民の移送交通について、検討していきたい。

亀岡駅北イルミネーション拡充、夜の灯りの新スポットで地域活性化を

西口 保津橋のイルミネーション復活と併せて、JR亀岡駅北に新たに灯りの新スポットを設け、夜のにぎわいづくりを演出し、地域の活性化につなげてはどうか。

市長 保津橋のイルミネーションを復活し、多彩な発光色による魅力ある空間をつくり、JR亀岡駅南・北口とも、インスタなどのSNSによる情報の拡散が有効であり、経済効果も含めて検討したい。

市民福祉の増進に向けた、

これからの議会の課題は

3月議会を終えて



3月議会は、新年度予算を審議する「予算議会」でもあります。

コロナ禍が長期化する中、令和4年度予算(案)が、本市の発展につながり、市民ニーズに配慮する施策となつているか、予算特別委員会において審査に臨み、議論も深められました。審査過程で出された意見や指摘なども踏まえ、令和4年度予算が適正かつ効果的な事務執行につながるよう、今後もチェック・監視機能を有する議会の役割を果たしていきます。

今議会から、副議長と監査委員も一般質問ができることとなり、またペーパーレス化による経費削減や情報共有の迅速化、会議運営の効率化などを目指し、紙資料と併用ではありませんが、タブレット端末の運用などの取組も実施しました。コロナ禍において、オンライン会議システムを活用して委員会を実施した他市議会もあり、感染症拡大や大規模災害など有事の際ほど、議会の役割は重要であることから、ICTのさらなる活用についても今後検討すべき課題と捉えています。

副議長 山本由美子

本会議を傍聴して



中澤省二さん
余部町在住

3月議会の代表質問を傍聴しました。普段、議会は遠い世界に思っていました。一度傍聴すると面白く、興味が湧き友人を誘い傍聴しました。「市民の税金がどのように使われているのか」「予算に反映されているのか」市長の思いを聞き、新型コロナ対策、経済対策に向けた企業誘致、道路の関係、そして私の携わる農業、特に米価の下落にいち早く対策を打つていただいていることを直接お聞きし、情勢に応じた市政をしていただいていることを実感しました。それをただ議員さんもよく勉強した上で、真剣に質問されていて緊張感も伝わりました。市民として、市民の幸福のために奮闘いただいている姿は、頼もしい限りです。ぜひ、皆さまも一度、傍聴されてはいかがでしょうか。

市民の声

研究期間を延長します

LGBTQ+政策研究会



LGBTQ+に関する政策研究会(浅田晴彦会長・議員有志11人で構成)は、昨年4月から調査研究を行い、昨年末には、第一次政策提言書を市長に提出しました。市も、大事な課題と受け止め、予算化や意見募集などに取り組んでいます。今後、市政全般の課題や市民参画、企業や地域との連携など、幅広い政策提言に向け、今年11月30日まで研究期間を延長します。

6月議会の予定

6月6日	本会議(議案提案)
14日	本会議(一般質問) 議会運営委員会
15日	本会議(一般質問)
16日	本会議(一般質問)
17日	本会議(一般質問)
20日	各常任委員会
21日	
22日	委員会予備日
23日	議会運営委員会
24日	各常任委員会
27日	本会議(議案採決)

※この日程は予定であり、変更となる場合があります。

※その他の委員会の開催については、随時ホームページに掲載します。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本会議・各委員会の傍聴自粛をお願いする場合があります。